

コース・シラバス

コース名：リーダーシップ

単位数：2

担当：杉貴生 (takao.sugi46@gmail.com)

コースの概要

新約聖書のリーダーシップについて、イエス様（共観福音書）とパウロの教え（パウロ書簡）から学ぶ。聖書的、神学的な学びを基礎としながら、一般的なリーダーシップ論についても検討を試みる。また、クリスチャン・リーダーとして成長していくための実際的な取り組みについても考察していく。

コースの目的

イエスの弟子としての生き方を探求しつつ、しもべとしてのリーダー像を確立していく。それは次のような疑問を考察することを通してなされる。力と権威による支配という社会構造の中でクリスチャン・リーダーはいかにそのリーダーシップをとらえていくのか。今日の多様性の問題や教会内における争いや対立についてイエス様やパウロの教えからどう対応していくのか。人々の可能性や能力や賜物を引き出し、成熟を与え、活かしていくリーダーの機能とはどういうものか。女性のリーダーシップの可能性についてはどうか等。また、これらの神学的な土台に立ちつつ、一般的なリーダーシップ論からも実践的な知恵を学ぶ。さらに、日々の霊的鍛錬を通して、クリスチャン・リーダーとして霊的に成長していくことを目指す。

テキスト

Efrain Agosto, *"Servant Leadership :Jesus and Paul"*

スティーブン・コヴィー「七つの習慣」

ダラス・ウィラード「心の刷新を求めて」

岸見一郎、古賀史健「嫌われる勇気」「幸せになる勇気」

ティモシー・ケラー「結婚の意味」

参考図書

ロナルド・ファイエット、マーティ・リンスキー「最前線のリーダーシップ」

ヘンリー・クラウド「リーダーの人間力」

ジョン・ハガイ「聖書に学ぶリーダーシップ」

ケン・シベマツ「賢者の生活リズム」

ゲアリー・マッキントッシュ「リーダーシップのダークサイド」

Alan Roxburgh & Fred Romanuk, *"The Missional Leader: Equipping Your Church to Reach a Changing World"*

スケジュール

講義 1「イントロダクション」

講義 2「サーバント・リーダーシップ①」 RL1

講義 3「サーバント・リーダーシップ②」 RL2

講義 4「アドラーから学ぶリーダーシップ」読書レポート 1（提出 5/12）

講義 5「サーバント・リーダーシップ③」

講義 6「リーダーシップと結婚関係」読書レポート 2（提出 5/26）

講義 7「特別講義（未定）」 RL3（提出 6/9）

講義 8「グローバルリーダーシップサミット」

講義 9「サーバント・リーダーシップ④」 RL4（提出 6/23）

講義 10「サーバント・リーダーシップ⑤」

講義 11「七つの習慣から学ぶリーダーシップ」読書レポート 3（提出 6/29）

講義 12「サーバント・リーダーシップ⑥」

講義 13「心の刷新を求めて」読書レポート 4（提出 9/8）

講義 14「サーバント・リーダーシップ⑦」

講義 15「サーバント・リーダーシップ⑧」

アサインメントと評価

1. 出席とディスカッション（20%）

学生は講義に出席し、積極的にディスカッションに参加することが求められる。

2. レスポンスレターRL（20%）

学生は講義についての次の事柄に関するレスポンスを求められる。①新しい発見、あるいは特に重要であると感じたことについて、②理解が難しかったこと、もしくは疑問をもったこと、③その他、教師に伝えたいこと等

3. リーディングとレポート（30%）

学生は指定された本を読み、教師が指定する質問に答える形式で読書レポートをまとめる。これはクラスの準備となる課題なので必ず取り組むこと。

4. グローバルリーダーシップサミットへのレスポンス（10%）

学生はグローバルリーダーシップサミットの DVD 中の興味ある講義をひとつ選んで鑑賞し、レスポンスをまとめて提出する。

5. リーダーシップ成長プラン（20%）

学生はこのコースでの学びを基にしてクリスチャン・リーダーとして成長していくためのプランをまとめる。詳細はクラスの中で説明される。